

# ADS News Letter 平成21年 東京都のHIV感染者・AIDS患者の動向及び 検査・相談事業の実績

## 平成21年のトピックス

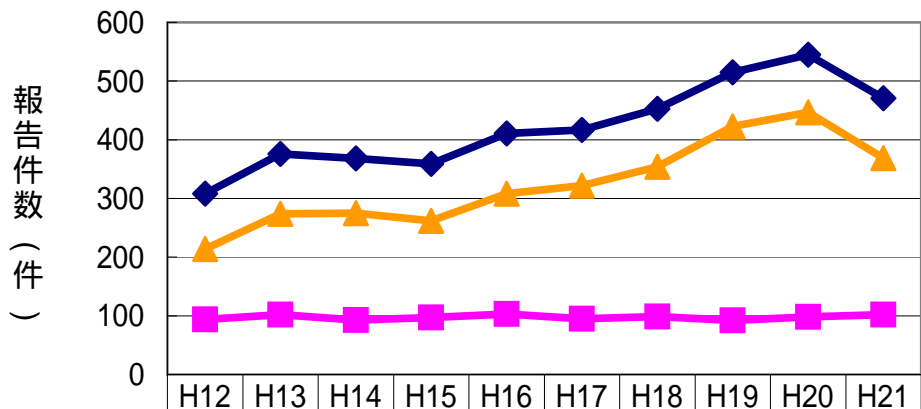
- 1 平成21年、新たに報告されたHIV感染者・AIDS患者を合わせた数は471件となり、前年より74件減少し、6年ぶりの減少となった。HIV感染者は78件減少したが、AIDS患者は4件増となっており、今後の動向に注意する必要がある。(図-1)
- 2 ここ5年の間、日本国籍男性の感染者、同性間性的接触による報告が増加していたが、平成21年は前年に比べて減少した。女性、異性間性的接触は、ほぼ横ばいで推移している。(図-2、3)
- 3 HIV感染者は20～30歳代、AIDS患者は30～40歳代に多い。(図-4)
- 4 東京都内のエイズの電話相談は、ここ2年は3万件近くであったが、平成21年は新型インフルエンザの影響もあり前年と比べ1割強減少した。(図-5)
- 5 東京都内の保健所HIV検査件数は近年増加傾向であったが、平成21年は新型インフルエンザの影響もあり前年と比べ約1割減少した。陽性件数は東京都南新宿検査・相談室、東京都内保健所とも減少しており、今後の動向に注意する必要がある。(図-6)
- 6 都民には、HIV/AIDSの早期発見・早期治療に結びつくよう、HIV検査を積極的に利用していただきたい。

### 1. HIV感染者及びAIDS患者の発生動向

図-1  
HIV感染者及び  
AIDS患者報告  
数推移  
(過去10年)

ひとくち  
XME

HIV感染者；  
HIV（ヒト免疫不全ウイルス）が体内に入り、「感染」した状態になっているが、「発症」していない状態。



前年と比べ、HIV感染者は78件減、AIDS患者は4件増の報告数であった。HIV感染者報告数は6年ぶりに減少したが、AIDS患者報告数は100件前後で推移している。

本報告は、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づいて、東京都に平成21年、法定報告されたHIV感染者とAIDS患者の統計及び区・都の保健所等における相談・検査業務の実績をまとめ、分析したものである。

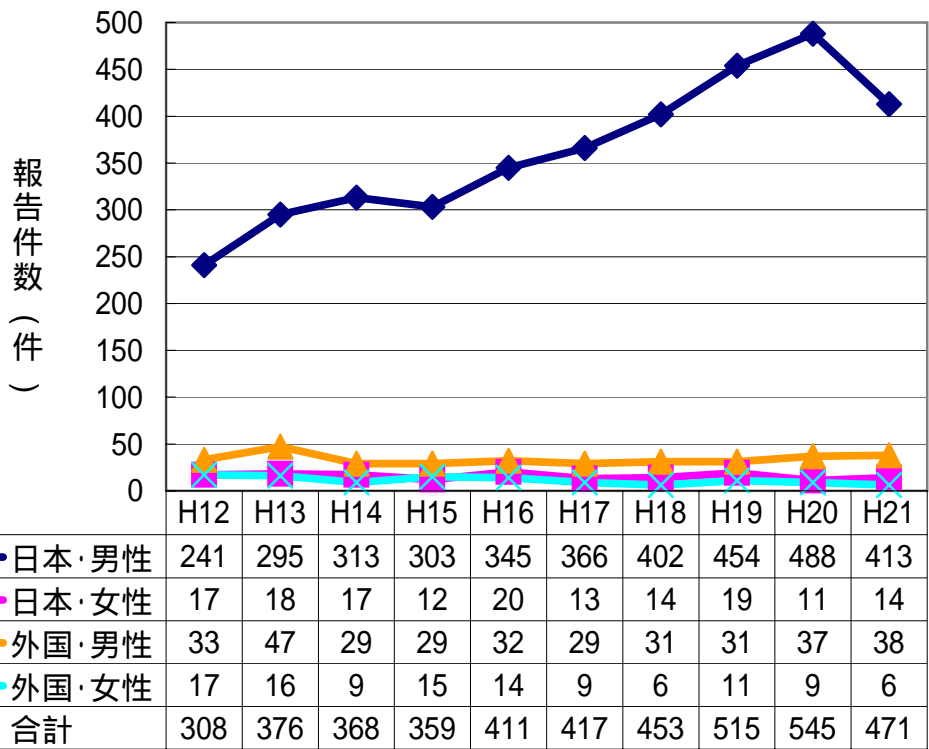
なお、HIV感染者・AIDS患者の報告数、相談件数、検査件数については、過去のデータを見直し、更新されている。

また、図表中では、平成をH、東京都南新宿検査・相談室を南新宿と記載し、HIV感染者とAIDS患者を合わせた数をHIV/AIDSとして表記している。

図-2  
HIV/AIDS  
国籍、性別推移  
(過去10年)

ひとくち  
×E

AIDS患者；  
HIVにより免疫機能が低下し、「指標疾患」に決められた疾患の症状が認められた場合。無治療の場合、感染から症状が出るまで、数年から10数年かかるといわれている。

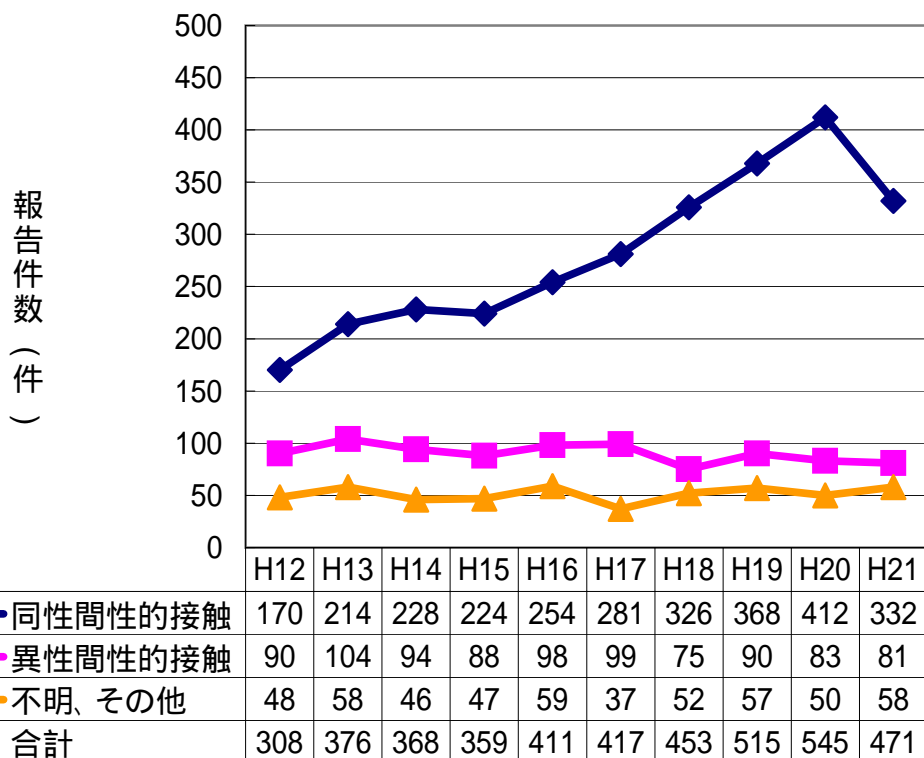


日本国籍男性の報告数は、増加傾向であったが、平成21年は前年と比べ75件減少した。  
外国国籍男性、日本国籍女性及び外国国籍女性は近年ほぼ横ばいで推移している。

図-3  
HIV/AIDS  
推定感染経路別推移  
(過去10年)

ひとくち  
×E

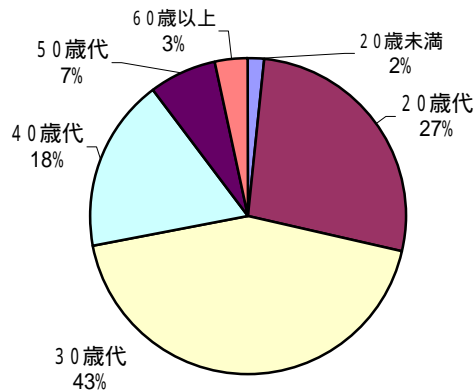
不明、その他；  
感染経路が不明や複数であったり、母子感染や静注薬物濫用の可能性のある経路などが含まれる。



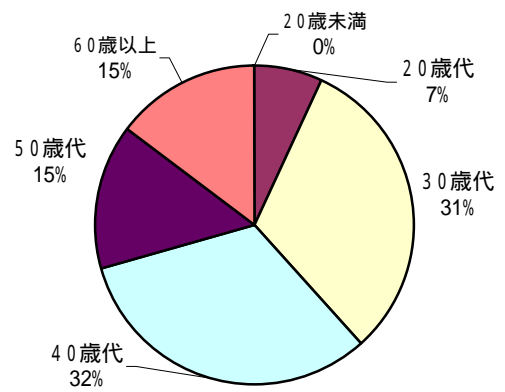
同性間性的接触による報告数は、増加傾向であったが、平成21年は前年と比べ80件減少した。  
異性間性的接触による報告数は、100件弱で推移している。

図-4  
HIV感染者及び  
AIDS患者の  
年齢別割合  
(平成21年)

(1)HIV感染者



(2)AIDS患者



	HIV(件)
20歳未満	6
20歳代	100
30歳代	159
40歳代	66
50歳代	26
60歳以上	12

	AIDS(件)
20歳未満	0
20歳代	7
30歳代	32
40歳代	33
50歳代	15
60歳以上	15

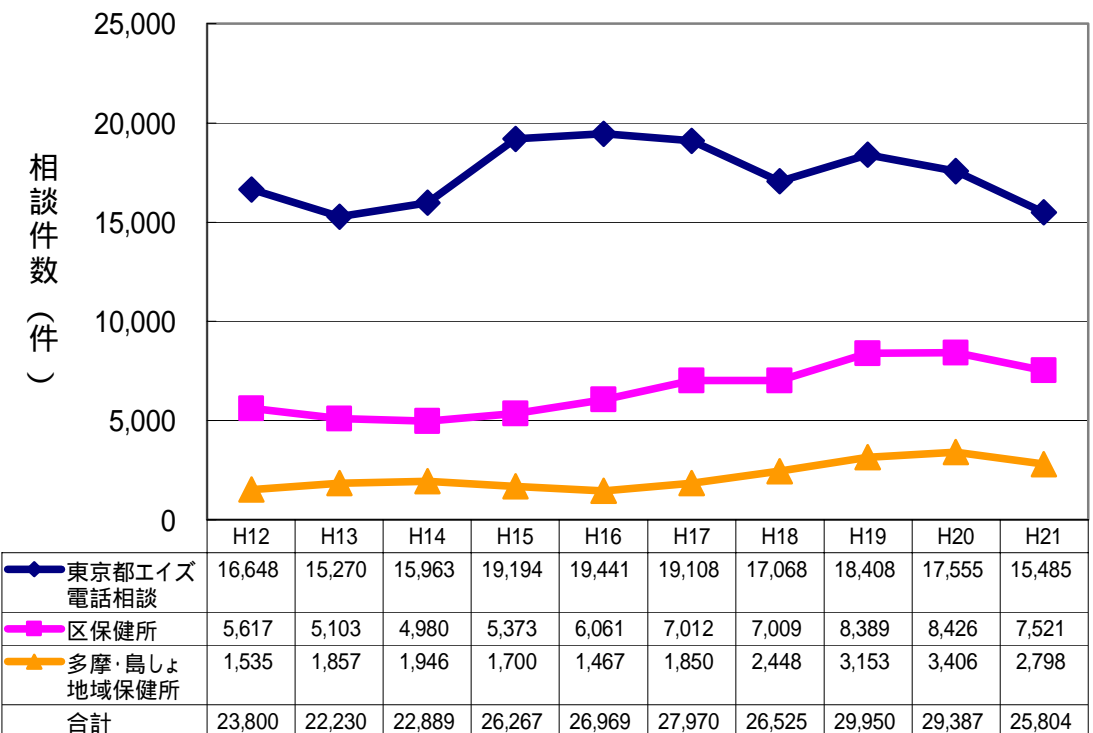
年齢別では、感染者は30歳代が最も多く、20～40歳代で全体の88%を占める。患者では、40歳代が最も多く、続いて30歳代、50歳代の順で、30～50歳代で全体の78%を占める。

2.相談・検査体制

図-5  
エイズの電話  
相談件数  
の推移  
(過去10年)

ひとくち  
XME

東京都エイズ電話相談；  
03-3292-9090  
平日は午前9時から午後9時まで、  
土・日・祝日は午後2時から5時まで  
エイズ相談に応じている。



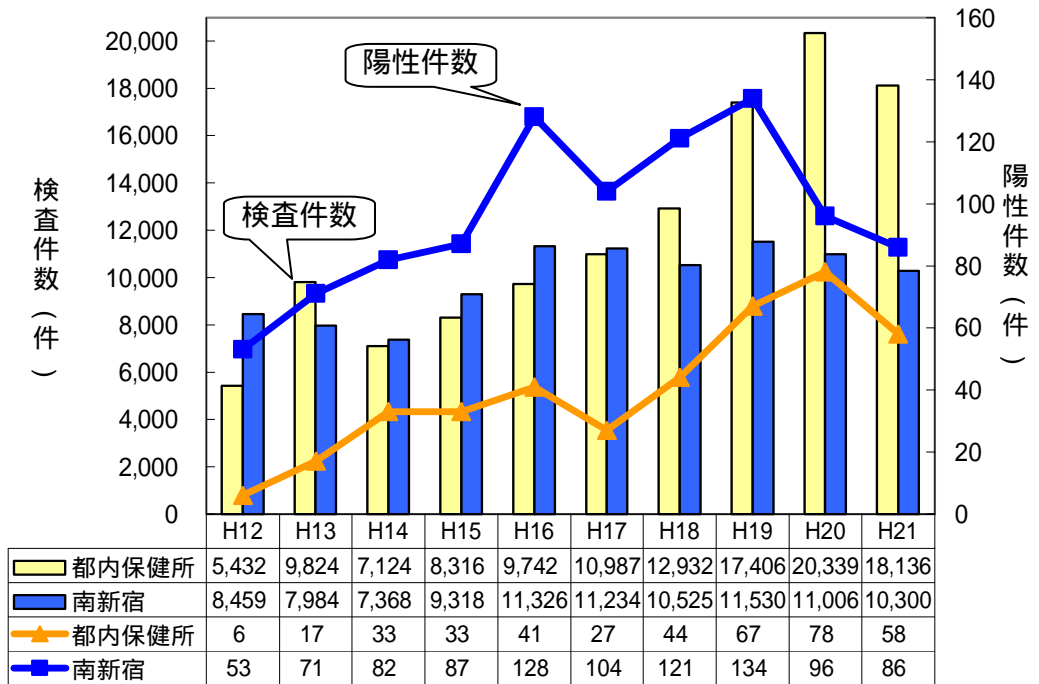
平成21年の相談件数は、新型インフルエンザの影響もあり全体的に減少した。前年と比べ、東京都エイズ電話相談と区保健所は約1割減少し、多摩・島しょ地域保健所の相談件数は約2割減少した。総件数は過去10年のうち少ない方から4番目であった。

平成19年4月より八王子市は保健所政令市となり八王子市保健所となったが、経年比較のため多摩・島しょ地域保健所に含めている。

図-6  
HIV検査件数及び陽性件数の推移  
(過去10年)

ひとくち  
メモ

東京都南新宿検査・相談室；新宿駅南口すぐそばに位置する無料・匿名でHIV検査が受けられる検査機関。平成5年9月に平日夜間の検査が開始され、平成15年4月より、土日の午後も検査を開始した。事業は、東京都医師会に委託している。



HIV検査件数は近年増加傾向であったが、平成21年は新型インフルエンザの影響もあり全体的に減少した。

東京都南新宿検査・相談室の検査件数は、平成16年以降は年間1万1千件前後で推移していたが、過去6年間で1番少ない数値であった。

都内の保健所では、平成16年以降、HIV即日検査を導入したり検査・相談月間やエイズ予防月間に臨時検査を実施することにより増加していたが、前年と比べ、約1割減少した。

陽性件数は、南新宿検査・相談室と保健所のいずれも前年より減少した。このことは、HIV検査件数とあわせ注意を要する。

< 検査・相談施設の紹介 >

東京都南新宿検査・相談室

予約電話番号 03-3377-0811

予約受付時間 月～金（祝日を除く）：午後3時30分から午後7時まで

土・日（祝日を除く）：午後1時から午後4時30分まで

検査受付時間 月～金（祝日を除く）：午後3時30分から午後7時30分まで

土・日（祝日を除く）：午後1時から午後4時30分まで

聴覚障害者の方のみ、ファクシミリでの予約申込みができます。ファクシミリ番号 03-3377-0821

東京都多摩地域検査・相談室

【予約検査】

予約電話番号 080-2022-3667

予約受付時間 月～金（祝日を除く）：午前10時から午後4時まで

検査受付時間 土曜日（祝日を除く）：午前10時

【先着順検査】

検査受付時間 土曜日（祝日を除く）：午前12時から午後3時まで

【問い合わせ先】 090-2537-2906（日・祝日・年末年始除く午前9時30分から午後5時まで）

東京都エイズ電話相談 電話番号 03-3292-9090

（月～金：午前9時から午後9時まで、土・日・祝日：午後2時から午後5時まで）

エイズに関する相談・検査（匿名・無料）は各保健所へ（一部性感染症検査も同時に可）

【発行】東京都福祉保健局健康安全部感染症対策課エイズ対策係

郵便番号163-8001 新宿区西新宿二丁目8番1号

電話 03-5320-4487 ファクシミリ 03-5388-1432 e-mail S0000312@section.metro.tokyo.jp